

株式会社Agnavi提出資料



A Newly Started 180 mL Canned SAKE Brand in Japan
日本酒ブランド “ICHI-GO-CAN®” “Canpai®”

Agnavi Inc.

CEO - Seishu GEN, PhD

Corporate Information

会社概要

Agnavi



名称： 株式会社Agnavi
 所在地： (本社) 神奈川県茅ヶ崎市本村二丁目2番18号
 (事務所) 神奈川県横浜市中区海岸通2丁目8番1号 プラウド馬車道201
 (関東工場) 埼玉県比企郡小川町
 代表： 玄成秀 (創業者・代表取締役)
 創立： 2020年2月27日
 資本金： 70,945,600円
 チーム： 22名
 URL： <https://agnavi.co.jp>
 株主： 東洋製罐グループホールディングス株式会社
 三菱UFJキャピタル株式会社
 JR東日本スタートアップ株式会社



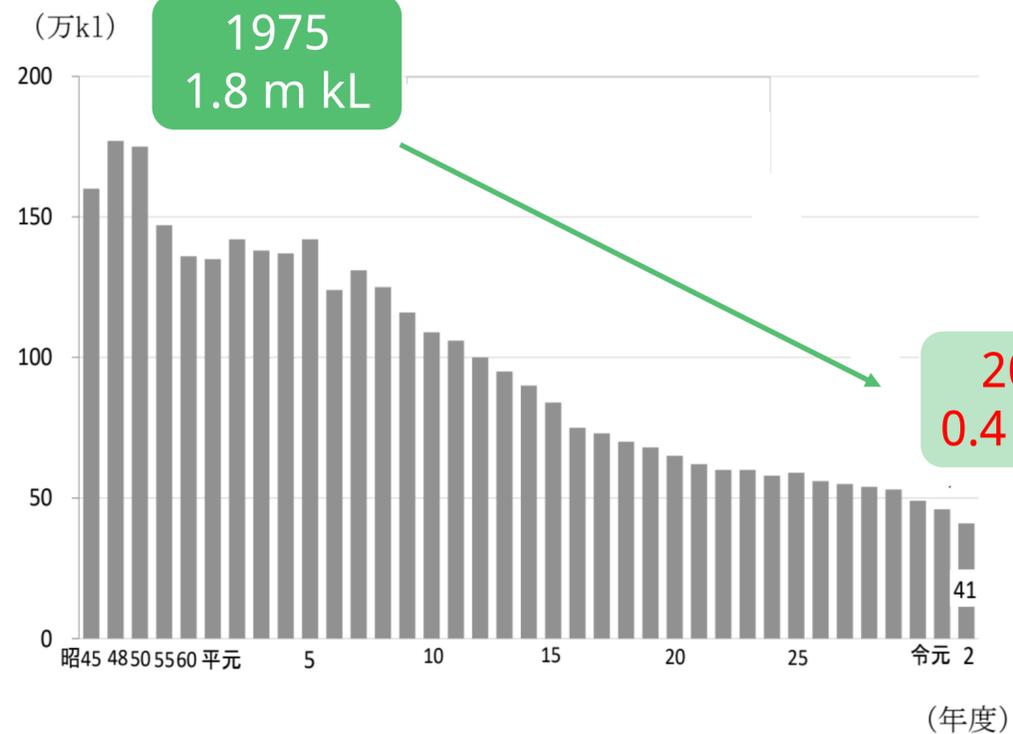
Knowing the Real Problems

潜在的な課題

Consumption

77%

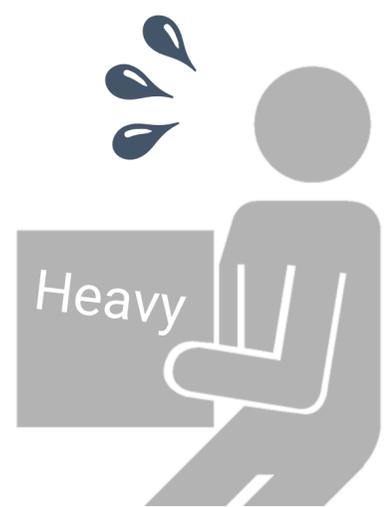
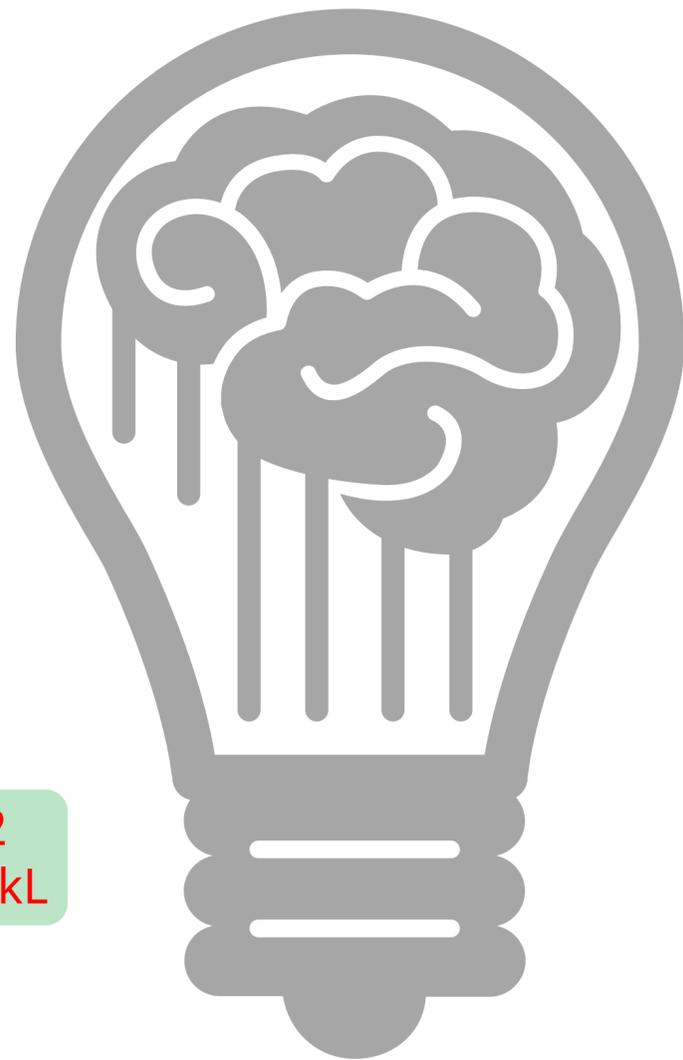
日本酒は、日本で最も歴史あるアルコール飲料です。しかし、日本酒の消費量は1975年から2022年までの50年間で、77%減少。



Export & Logistics

4%

日本酒の輸出額は474億円で、輸出額全体の4%未満である。フランスのワイン輸出額1.2兆円に比べれば、はるかに少ない額である。



Freshness Management

A Newly Japanese SAKE Brand

ICHI-GO-CAN® and Canpai®

MARKETING STRATEGY

THE BEST SAKE Partner

Unlike traditional package of SAKEs in glass bottle of 4 GOs (=720ml) or 1 SHO (=10 GOs =1800ml), Ichi-Go-Can offers a more handy, easier to carry and drink, safer, and more environment friendly for people enjoying SAKEs. In addition, it is cool!!



Why we do ?

コロナ禍において全国の酒蔵が危機的であることを感じ、全国の酒蔵に6割以上の卒業生を輩出してきた東京農大在学中に2021年2月から日本酒一合缶の販売を開始しました。國酒である日本酒業界のゲームチェンジャーとなり、日本酒を通じて日本の文化を世界に広めます。



About Canned SAKE

缶利用の可能性



UV Registration

UVは日本酒の品質を大きく低下させる。透過性の高い容器は、新鮮な日本酒を提供するのには向かない傾向がある。



Light Weight

軽く持ち運びが便利。缶は肉薄であり、強度がある魅力的な容器です。
(1缶=15g、ガラス瓶の1/10)。



Eco Friendly

アルミ缶はリサイクル可能で環境にやさしい。また、計量がゆえに物流におけるCO2排出量の大幅な削減に貢献します。

Our Brand

2つのブランド展開



01
ICHI-GO-CAN



02
Canpai

- **Price:** ¥500 – 900 (税抜)
- **Target:** 20代~50代まですべての人
- **Points:** (1) 蔵元の代表酒
(2) 限定商品化
(3) 多品種少量生産 (約100商品)
- **Sales to:** 高級スーパー・百貨店・空港・ホテル
・ふるさと納税・自動販売機・飲食店

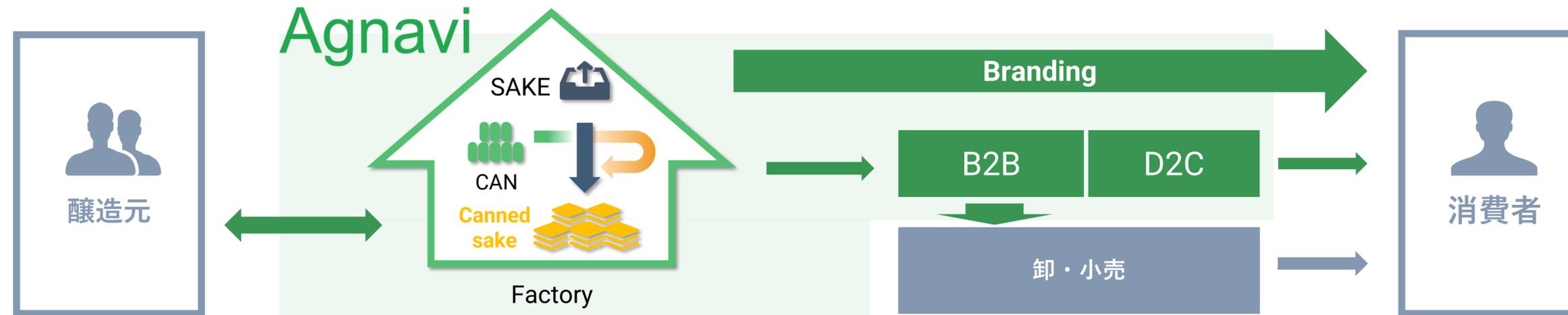
- **Price:** ***
- **Target:** 海外消費者・若者世代
- **Points:** (1) トレンド志向
(2) 輸出向け
(3) 数種類大量生産
- **Sales to:** スーパー・コンビニ・飲食店

Comments: Graphic design / Odakyu Railway saké
Start-up Agnavi has created the perfect partnership between contents and packaging. Its Ichi-Go-Can brand now sells limited-edition saké produced by makers around the Odakyu Railway lines, with cans designed to look like trains. We're on board.



How to deliver sake

事業概要



Collaborate with about 100 breweries



Filling Support

- ・ 認知度向上
- ・ 地酒の普及
- ・ コラボレーション
- ・ 販路拡大
- ・ 輸出力の強化

Production System

Delivery Tank



1000 L/tank

SOL
sumisho global logistics

住友商事グループ

Filling Machine (our equipment)



1200 cans/hour

TOYO SEIKAN GROUP

東洋製罐グループHD

New Markets including overseas

- ・ 初心者への訴求
- ・ 少量消費
- ・ 購入ハードル低下
- ・ ニーズの多様化
- ・ 海外消費

Mainly Export

Japan / USA / Hong Kong / Taiwan /
EU / Singapore / Brazil

How to provide

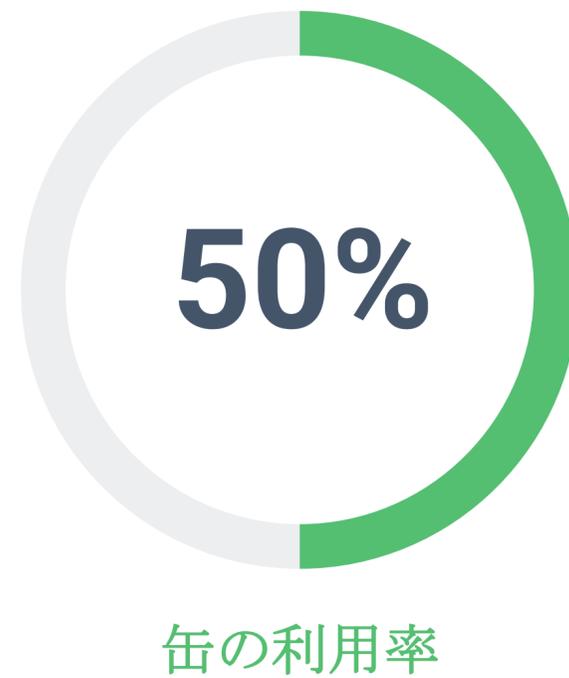
店舗での展開方法



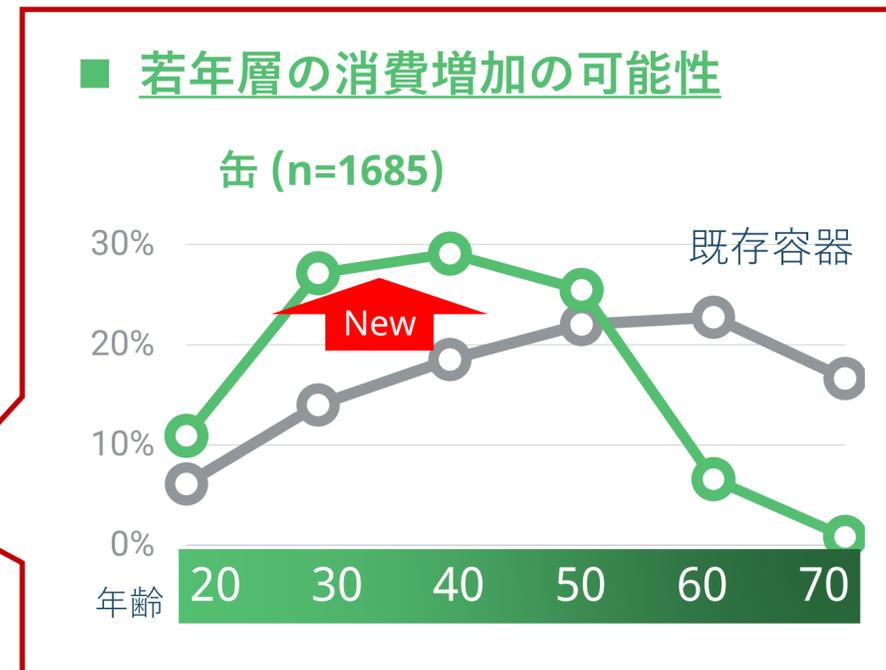
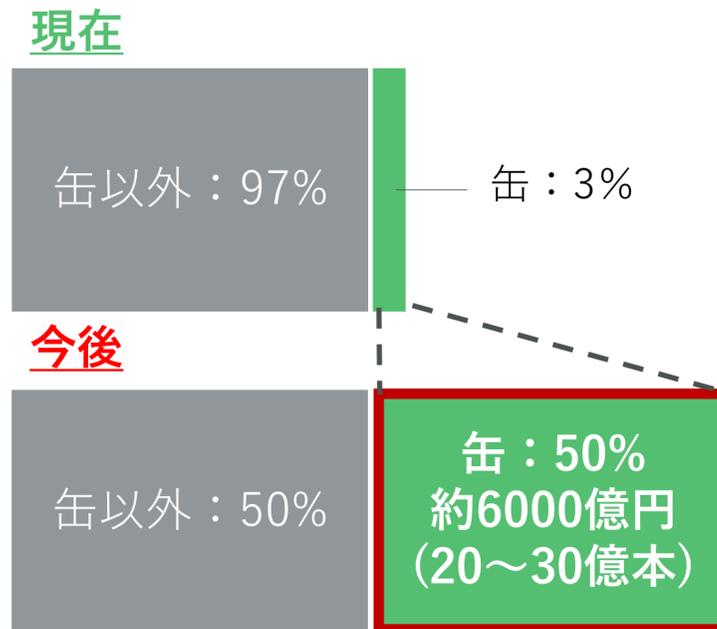
Projection

市場規模

< 日本酒の市場規模：0.6兆円 >



世界のアルコール飲料
の市場規模
150兆円



一合缶が日本酒の市場を拡大する